

2019 年度 西表島の観光管理に関する住民説明会 会場アンケート結果

<目次>

- ・わからなかったことや知りたいこと・・・p1～
- ・説明会の感想やご意見・・・p3～

■わからなかったことや知りたいこと

会場	わからなかったことや知りたいこと
上原	「混雑日カレンダー」など本当にできるのか。
上原	案だけで決定していることが不明瞭な部分が多く、情報量が多い割には何だかよくわからない。分厚い文書を読むだけで時間つぶしをしてるだけ、いつも同じやり方。
上原	来訪者管理体制について 来訪時期の分散・平均化は観光平素者の長年の課題ですが、これを具体的にどのような方法で管理（実現）が出来るのかもっと知りたい。
上原	年間観光客数を 33 万人にできる根拠が無し。そもそも現時点でもオーバーツーリズムになっているのに、さらに観光客を増やそうという考え方が理解できない。33 万人におさえたいから協力して下さい、と旅行会社や船会社をお願いするだけでは決して人数を抑えることは出来ないと思います。 なのになぜ 33 万人におさえられると思いますと言い切れるのですか？
上原	たまーに海岸でのキャンプやたき火を発見することがある。これは自然遺産登録で禁止できないのでしょうか？ ☆終了時間は厳守して下さい！！
上原	・ゴミ処理をどういうふうに進めていくのか。携帯トイレもゴミになる。 与那国は観光地にトイレがあった。 ・下水道処理はいつ具体的に進めるのか。 ・観光客が増えた時、住民が使う水の量が限られてくる。水の確保。
上原	世界遺産登録が先に進み、こちらの受け入れ体制がぜんぜんなっていないのに登録が先というのはわからない。これからやるということばかりで具体的に何も進んでいない。もっと体制を整えてから世界遺産登録すべきだ。
祖納	今後の海域のルール作りについて。時期
祖納	なぜ観光管理なのか？ 観光を管理する範囲が明確でない。
祖納	エリアが重なっている河川域、陸域で猟友会の罠にかかっている琉球猪と観光客との何かしらのアクシデント、トラブルがあった場合、その責任の所在はどうなるのか？
祖納	あまり早すぎる。説明が。頭で何となくわかった後からすぐ次々に言われると困る。
大原	周知が遅すぎる。

会場	わからなかったことや知りたいこと
大原	観光案内人条例に関しての周知、決定事項が少なすぎる。 詳細が決まっていない中での条例開始は本当に必要なのを知りたい。
大原	観光案内条例や例の事についても「決定していること」と「案（現状）」の区別があいまいでよく分からない。
大原	☆ガイド個人事業者がどうたされる可能性がある。 ☆ツアーの多様性が失われる可能性がある。 ☆ピーク時のサポートガイドが使えなくなる。 ☆夜のツアー（ホテル、星空）などはどうなるか
大原	ホテルを見に行くツアー＝はどうなりますか？(宿のお客さんとか)
大原	現場の実情に合っていないような気がする。 絵に描いた餅にならないことを願う。 どうやって滞在型を増やすのか？今まで出来ていない！！
古見	総量規制を徹底できるか疑問である。
白浜	水道資源の確保の仕方や具体的な観光客数の抑制や時期の分散の方法
白浜	モラルとありましたが、その基準があいまいでローカルルールがモラルとなるのでしょうか。 島内の私有地がどこまで理解されているのでしょうか。 行政が指導以上できる範囲はどこまででしょうか。
船浮	日帰り観光から宿泊型観光に変えていくメリットがあまり分らなかったです。
船浮	入域料は観光客だけが？県外からの客だけなのか？石垣や他の島からの客はどうか？
船浮	来訪者管理基本計画に関して。 旅行者が増えるケースとして石垣空港の設立やLCC就航等、外的要因が大きいとのことでしたが、今年は東京オリンピックがあります、それに対して旅行者が減る増える等の予測や対策はしていますか？オリンピック期間 7/24-8/9 で過去のデータでは旅行者が多い時期です。西表島では4chがうつらなかつたり等もあるので、何かしらの影響が出るのではないのでしょうか。
船浮	入島抑制策や案内人条例によって、住民が受ける利益や不利益について。
船浮	出来上がった説明で住んでいる人にはよくわからなかった。

■説明会の感想やご意見

会場	説明会の感想やご意見
上原	<ul style="list-style-type: none"> ・案内人条例の施行規則、西表財団など全くできてないのに、4月1日条例スタートなどとても無理でしょう。 ・質の良いガイドを養成するためにはきちんと試験をして（ハードルを上げて）やる必要がある。無制限にガイドを増やすべきではない。
上原	<ul style="list-style-type: none"> ・滞在者数が増えれば、フィールドに出られる時間が増えるので、結果的にフィールドが荒らされる可能性が高いと思います。 ・住民の意見が最も大事だと思うので、どれだけ構想に入れられるかが大事だと思います。 ・もし、結果的に自然状態が悪くなった場合の対処と責任を取ってほしい。 ・対策、法案が後手に回っている気がする。自然が悪化してからでは遅い。 ・レンタカー制限台数も取り入れ必要あり。ホテル制限も。
上原	<p>全ての観光管理案について現実味を感じない。この管理案を実現するためには何回にも渡る意見交換を行い内容を詰めて行かなければ難しい物でしょう。でなければ上辺だけの内容のないスカスカの物になる事は目に見えていると思います。今上がっている問題点の解決案がしっかりと固まってからでなければ(とても一年以内に整うとは思えません)、多すぎる観光客の受け入れは西表島の自然的にも、住民の生活的にもオーバーユースの痛手は必ずあるものと思います。体制が整わないまま、間に合わないままに、多すぎる観光客を急激に受け入れなければならない事態を引き起こす世界遺産登録を目指すのは子供でも分かるほどの愚行ではないですか？それが目に見えているから私達住民は、世界遺産登録には賛成できないのです。反対です。今からでも取り下げてほしいと思っています。そういう住民の声を直に聴くべきだと思います。2,300人程度しかいない全住民の意見を一軒ずつ聞いて歩くことぐらい不可能な事ではないと思います。それぐらいのことをしなければならぬほど大事な事案だと思います。住民と自然に大きな影響が出る大きな事案なのに、あまりに大勢が雑ではないですか。無理やり世界遺産登録に間に合わせるための突貫工事にしか見えません。増え続ける観光客に対する対策は必要ですが、その体制を作り上げるのは簡単な事ではありません。いい加減に外枠だけを繕っても中身がしっかりしていなければ継続はかないません。また意味のない物になるでしょう。どうしても住民の望んでいない世界遺産にしたいのならば、これらの体制をしっかり整えてから目指すのが筋でしょう。</p> <p>質疑応答の問に対する答えがおかしい。聞かれたことに明確に答えてほしい。</p> <p>こんなに急いで決めたいのであれば、住民との話し合い、意見交換はとても足りていないと思います。期間が少なすぎる。もっと時間をかけて話し合っ決めてべきだ。</p>
上原	<p>7月に世界遺産に登録されるとしたら、それまでに色々なことが具体的には間に合わない、ということがわかりました。それが心配です。</p>

会場	説明会の感想やご意見
	<p>高山さんも指摘されていましたが、フィールドの利用ルールを守れなかった事業者やガイドに対して、免許の停止や取り消しなどの厳しい対処ができなければ、まったくのザル条例、ザルルールになってしまうと考えます。</p>
上原	<p>数か月後に施行されることとは思えないほどやることが山積み。 4月から入域数を制限して33万人という人数が季節に上る観光客の数が違うのに実現可能なのか。 観光案内人は申請した後、条件さえ満たせば免許がもらえるのであれば、誰でもなれるのでは？その人は質は高いのか？</p>
上原	<p>説明会の内容自体は資料もわかりやすく理解はしやすかった。 あとは、上にも記入した「もっと知りたいこと」を本当に知れる場（方法）が欲しい。</p>
上原	<ul style="list-style-type: none"> ・西表財団(仮)が出来るまでの間は町がガイド認定を行うというが、島に住んでいない役場の人とその団体、個人が本当に島に貢献しているのか、公民館活動等に参加しているのか判断出来るのですか？ ・今、営業しているガイドはほぼ認定されるようにすると説明があったが、それでは困ります。すでに質の悪いガイド業者がいます。しっかりとふるいにかけて下さい。 ・入島料はすでに竹富島で失敗しています。船会社も税として取るのなら協力できるが、任意では協力できないと言っているの、税として認められるようにすすめて下さい。そうしないと西表財団など空論になってしまいます。 ・利害関係のあるガイド業者のみでワーキンググループ会議をしても、収入が減ることにつながる人数制限の話がすすむはずが無いです。観光業にかかわりのない住民の意見はまったく聞いてもらえる場所が無いと思います。 ・アンケートに関する回答がまったく無いです。
上原	<p>今夏、世界遺産に登録されるかも。というのに、決めなければならない、やらなければならないことがまだまだ進んでいないというのは観光業者でなくても不安である。 問題が多々あるのに観光客が増えて、更に今まで以上に問題が増えるのでは…という懸念は消えなかった。 早急に整備をして行ってほしい。とういうか、意見にもあったように世界遺産になる前に登録されようとされなかりょうとやることを先にやってほしい。</p>
上原	<p>☆自然観光資源が河川流域に集中しているが、海岸部の利用方法はどうか？近くの浜で年に1回くらいはキャンプやファイヤーの痕跡を発見する。効果的に禁止してほしい！ ☆西部診療所のDr. が不在だが、確保できるのか。観光客数が増加するのであればこれまでのDr. 1人診療体制では無理！！Dr. が2人いないとまた途中でつぶれて無医村になってしまう！</p>
上原	<p>・入域料を住民からとるのは困る。観光客は1~2度、住民は年に月に何度もある。(医療や買い物が不十分なので石垣に行く機会)</p>

会場	説明会の感想やご意見
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光客が増えると安全面も不安。事故に対応する専門の救急救命士の配置があるか。専門の消防隊員の配置があると良い。 ・ 医療機関ももっと充実してほしい。医者不在時がある。 ・ 観光地の整備、保全是誰がやるのかな。 ・ インフラの整備、観光地へのトイレ設置、下水道の整備、役場の西表島移転 ・ スキルのない者に免許を与えるべきではない。 ・ 免許はスキルをつけさせて与えるべきと思う。西表の自然を守るためにも、西表の自然の基礎教養を身につけてほしい。 ・ フィールドに入るときに「いつ・どこに・誰が何人ガイドする」という人数バランスを把握するシステムを作ってほしい。
上原	<p>下水処理の計画がないのはおかしい。ゴミ処理も今で充分だというけれど、今後の対策を早くしないと、いくら自然を守ると言っておきながら生活面での対策がぜんぜんなっていないのでは自然は守れない。「自然環境を保全する」と町の責務にしているが、ぜんぜん責務を負っていない。</p> <p>西表島の固有種の生物を守るためもっと特定自然観光資源エリアを増やすべきだ(例えば、洞窟などまだまだ生物調査をされていない。しかし、貴重な生物がいる可能性がある)と学者は言っている) もっとよく調査をして人間の都合のみでなく、貴重な生物を守るような体制をとらないといけない。そうしないと絶滅してしまう種も出てくる。一番あってはならないことである。</p> <p>今まで何回か話し合いに出たが、固有種を守るという話し合いは一度もなかった。「自然環境を保全する」というコンセプトがあるならもっと学識者からの意見を聞き話し合うべきだ。</p> <p>イリオモテヤマネコだけが貴重な生物ではない。エビ、カニ、魚などいろいろな西表にしかない固有種がいることを考えるべきだ。</p> <p>意見でも言ったが Top ダウンの話が多すぎてわれわれの意見をもっと聞く機会を増やしてほしい。すべての体制が整わなければ世界遺産に登録すべきではない。</p> <p>下水処理は絶対すべきだ。</p>
祖納	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見 (追加的) 観光マナー周知、方法の提案 <ul style="list-style-type: none"> (1) 宿屋体験型ツアー 予約確認メールに URL を含めてもらう …旅がスタートする前に事前に理解を深めることができる。(旅の準備に役立ててもらおう) (2) 船会社の協力による情報提供 (チケットへの QR コードや船内におけるラミネートパンフレットの配置) …事前情報を取りこぼした方に対しても周知する最終手段 ・ 意見 登録ガイド以外の方による案内については事前に届出をするのはどうでしょうか。 ・ 意見 野生動物保護センターでの取り組みとして、ヤマネコ以外の野生生物について

会場	説明会の感想やご意見
	<p>も環境教育できたら良いと思います。又、地元の子供たちに対してもプログラムがあると良いと思います。今後の島の環境保全のためにも。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見 説明会で使用する用語・表現は、一般住民の誰にでもわかるものにするとうよいと思いました。(例：マスタープラン、パブリックコメント等、分からない人もいるのではないのでしょうか。補足的に「パブリックコメント、住民意見を聴取する…」といった説明をされてはどうでしょうか。
祖納	<p>住民の意見が取り入れられていないように感じます。 世界遺産にするべきではないと思います。</p>
祖納	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドは地元在住者に限定してほしいです。反対意見がありましたが、住民でない人は「利用」のみで「保全」に関わることは難しいのが現実です。利用と保全はセットです。利用するものは保全の義務があるという考えで進めて欲しいと思います。 ・センター改修について、ぜひガイドや地元住民の要望を聞いてほしいです。例えば「こんなことが行ったらわかる施設になったらいい」とか「学校の授業で〇〇の部分学ぶのに役立つといい」とか、博物館がない地域としていろいろと活用できるとしまにとってとてもプラスです。 ・船会社の協力というより、船会社が共に西表島の未来を創るというくらいの考えで一緒に上手にやってほしいです。周遊型観光を滞在型にすると、単純に船会社にはマイナスです。総量規制も同様にマイナスになります。単純に考えると会社のマイナスですが、将来的に安定的な経営になると考えられるように話し合いをして下さい。
祖納	説明内容が多く理解しにくい。
祖納	デメリット（住民サイド）がない
祖納	<p>確かに、元来の住民の状況や、これにより置かれた立場や状況を考察する視点が不足している。観光主導。住民の意見や考え、彼らの「営み」を理解した上で進めていく必要があるこの事業だが、説明に時間を割き過ぎで住民との意見擦り合わせが住民の声を聞くヒアリングがほとんど為されていない。</p> <p>本来は島を愛し、島の未来を考えている島民だが、呆れとあきらめでこの状況に対し丸投げになっていることが出席者数(会場)に表れている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周知の努力、各地域公民館や団体との連携 ・コミュニケーションを取り、より住民のヒアリングをしてほしい。切に願います。 ・生活圏が失われてきているというのは実際的に感じます。
祖納	<p>もう少しわかりやすく説明して欲しい。 地元の方はあまりよくわからないまま、多分、わかりましたと言うでしょう。もう少しゆっくり、参加している方がわかるように時間をかけてほしい。 今日参加した方は分かった人はいると思いますが、分からない人が多いと思います。</p>
大原	竹富町役場の方は説明出来ていない。竹中さんがいなかったら成立してない説明会だと思う。頑張してほしいと思う。
大原	説明会等を重ねて穴をふさいでいきましょうね。

会場	説明会の感想やご意見
大原	入域規制などルールを決めることと法律の解釈のスリあわせが必要だと理解しました。
大原	私は屋久島については 30 年前から出入りしている。知床は 20 年前から出入りしている。西表島のガイドは他地域への研修が遅いし、消極的と感じる。 免許制度の具体的な情報が、その都度ない。手続きについての情報が少ない。
大原	行政主導では問題が多い
大原	早めに作業部会の案を決定し観光管理決定説明会をしてもらい、施行規則に取り具体的に説明したらどうかと思います。
大原	(仮称) 西表財団が設立されるまでの間は、竹富町観光案内人条例の運用は竹富町が直接運用を担うことになるのですか？体制に不足がないか心配です。環境省や県などから町役場へ」 出向してもらうことなどできないのでしょうか。
古見	ルールが決まったら住民にも知らせてほしい。例えば①ルールブックのようなもの、②HP で公表とか
古見	地元の住民生活、医療の体制を強化してほしい。診療所の先生方の負担軽減を考えないと無医地帯に戻ってしまいそうです。
古見	話がダラーと進んでしまい、もっとこまめに質問できる時間が欲しかった。
白浜	早く案内人条例の罰則を決めてほしい。
白浜	交通量の増加がとても心配です。
白浜	ガイドの皆さんが永く島内で生活し土着してゆく可能性がどうやったら可能でしょうか。永く現況を子供達へ継ぐための相談会だと思っています。 中学・高校生など理解度、発想力のある次世代の資質を交えた会合はできないものでしょうか。
白浜	エコツアー推進法で話合われているルールでペットを山に入れないというルールができていますが、やはりその理由がわかりません。すべて禁止ではなく何かルールを決めて、ペットも山に連れていけるような決まりを作るとい形にはなりませんか？山に犬を連れていくと野生生物への感染症の疑いがあるといわれていますが、西表島ではイノシシの猟犬が入ります。しかしこの条例で島の住民の生活や仕事を奪ったりしないと言ってる段階で猟犬を禁止にしないのであれば、この感染症の疑いの件を話し合いであげるのはおかしいと思います。 もちろん僕も猟犬を反対しているわけではなくペットの入山の禁止の理由に感染症をあげるのはおかしいと思います。 そして、それ以外に犬を入山させてはいけないという理由がみつかりません！
船浮	地方の方の意見を大切にして条例を考えて欲しい。 昔からの生活を続けたい。
船浮	西表島の観光管理の現状やこれからの進め方、環境保全の進め方について知れたので良かったです。
船浮	西表島の観光の現状(観光客の推移)が、資料等で理解することができた。また、入域料の徴収が日本各地だけでなく、沖縄県内にも導入されていると知った。住民説明会で、

会場	説明会の感想やご意見
	<p>大まかではあるが、現状や今後どのように取り組みをしていきたいのかを知れたのは良かった。</p>
船浮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来訪者管理基本計画策定のスケジュールはあまりにも急すぎる。試行期間を設定し、シュミレーションをしながら内容等も検討していく必要がある。 ・ 意見でもあったが、やはり町としての方針や説明が欲しい。 ・ 世界遺産登録の為の計画になっている。登録が決まった様な説明会なのか？⇒急ぎすぎでは？ ・ ダイビング、カヌー、ツアー業者のいざこざがあると聞いている。様々な情報が一部の人に流れ、その対応をそれぞれが違う方向で考えていると聞いていますが、本当ですか？(土地の買い占め？)
船浮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入域料については基本的に反対。国の主導でインバウンド確保の為の世界自然遺産指定ではないのか。国の予算で実施すべきだ。 米軍への思いやり予算、自衛隊基地新設など無駄な予算を削れば簡単に予算は出る。最悪入域料を取る場合でも特定地域に限定すべき。 ・ トイレの問題。西表は浄化槽に貯めて、オーバーフローした分はたれ流し。浄化槽の掃除もここ船浮では2年に1回で、空き地に穴を掘って地下浸透。最低でも島外への搬出をしてほしい。 ・ 海岸清掃の場合、島外搬出が非常に手続きが面倒。もっと簡単に搬出するようにしてもらいたい。 ・ 今でも動植物の島外持ち出しを防止する対策を取ってほしい。 ・ 個人で入域する人たちを規制する方法はあるのか疑問。
船浮	<p>地域住民が今までの生活をできなくなるような条例・規制はやめてほしい。</p>
船浮	<p>資料がカラフルで分かりやすいけれど、お金がかかりすぎているのではないか？観光事業者向けの資料よりだと思う。</p> <p>住民向けの具体的な資料、情報がほしい。</p> <p>出来ること、出来なくなること、出来たけどルールが設定されること等。</p>
船浮	<p>竹富町と環境省などが交互に話してわかりずらいです。</p> <p>4/1からの条例がスタートするのであればもっと具体的に説明するべきです。</p> <p>時期もおそいと思います。</p>